



三鷹市議会議員

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2023.4.9)

野村 のむら ようこ 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.158



◆3月議会

◆2023年度予算に反対

◎評価できる点

◎18歳までの医療費無償化；東京都の事業に上乗せして所得制限無し、窓口負担無料で実施。

◎学校給食費の公会計化；今まで学校ごとの口座に集金していたが、市の口座に徴収。市からまとめて食材費を支払う。2023年度は物価高騰分等を7000万円上乗せした点を評価。

▲問題点

▲福祉ラボどんぐり山；10月オープンに向け利用者を募集。市民ニーズに合わず、研究者・企業に利する事業内容そのものが問題。

▲国立天文台北側敷地開発；自然環境調査、遺跡試掘調査の結果が出る前の秋に、土地利用構想素案を提示予定。

▲駅前再開発；100mを越える超高層ビルは断念。代わりにイベントホールを建設するという。他にも子育て支援施設・文学施設・多文化共生センターの計画もあり、公共施設の規模・予算が不明。補助金を含め市の負担を明確にすべき。老朽化した住居棟の建替えは再開発から切り離し、UR・都市再生機構が建設する予定。

▲学校給食の市内産野菜の活用；契約栽培的な部分は有機化が可能。三鷹独自のポキ・ブランド認定制度を提案したが、後ろ向きな姿勢。

▲HPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種推進；2価、4価により危険な9価を定期接種に追加。副反応被害の情報をしっかり伝え、検診の勧奨、機会を増やす努力が必要。

▲新型コロナウイルスワクチン接種期間後の対応；これ以上副反応被害を出さない対応が必要

▲有機フッ素化合物PFASの調査実施対応せず；多摩の各地域で検出されているPFAS、市としての調査を求めたが、対応せず。



◆一般質問

★障がいがあっても高齢になってもその人らしく生きられる対応を求める；障がい福祉サービスは当事者の運動によって組み立てられてきた。65歳で優先させられる介護保険サービスには様々な制限がある。柔軟なサービス対応を求めた。

★段ボールコンポストの積極的な活用を求める；段ボールに最初に入れる基材に多摩産の竹パウダーを活用を求める。市が主体的に講習・アフターフォローすることを求めるが、補助金で対応との答弁。

★外環道工事(連続第26回目)；工事ヤードの外、牟礼の住宅の真下を掘り、掘削完了したシールドマシン。地下水・地盤の変化等の継続的調査が必要。事業者に求めるとの答弁。

■証明書自動交付機廃止に反対

市役所、三鷹駅前と三鷹台の市政窓口合計5台設置の自動交付機は、2023年12月末で廃止。メーカーが廃盤・部品もなくなるためとするが、証明書の約4割を発行している。11万人の市民が使用できる市民カード等を持つ。代替はマイナンバーカードでのコンビニ多機能端末だという。

野村の調査では別の自動交付機を供給している会社があるが、三鷹市は問い合わせにとどまった様子。市民へのマイナス影響が大きいため反対。

■天文台特別委員会

◆天文台北側敷地の開発；羽沢小学校移転が前提なのに、明言しない姿勢は問題。秋に策定予定の土地利用構想素案では、現在地建替えは想定していないことが、野村の質疑で明らかになった。地元は賛否拮抗しているのだから、市の姿勢を明示して賛否を明確に問うべき。

■2/11 いっしょ広場春

いのちを支える食と農を三鷹から

映画「希望の給食」上映と内田聖子さんと野村のトーク。学校給食を地元産の有機食材を活用している自治体のインタビューのドキュメント映画。様々な事例を学ぶと、今こそ地元での循環型の経済を回すことにもつながる。学校給食の地元産かつ有機の野菜の使用をもっと進めることが、地域主権の政治を進めることにもつながるとの内田さんの話。充実したトークでした。

いのちを支える食と農を三鷹から
 希望の給食 食がもたらす自然と共生
 講演 トーク 内田聖子さん & 野村羊子さん
 2023年2月11日 13:30~ 参加費無料
 三鷹市市民協働センター 第一会議室 +Zoomオンライン



■3/4女性と政治キャンペーン@新宿

東口アルタ前。Break the Chainのフラッシュモブと、リレートーク。



★3/3、世界気候アクション0303。三鷹市役所前でスタンディング。
 ★4/13 放射能で海を汚すな！4.13グローバルアクションinみたか。三鷹駅南口でスタンディング。



★審議会報酬など今期の積立分を寄付

収入		
2022年度期末手当増額分 * 1	40,393	
2020~2022年度都市計画審議会報酬 * 2	77,552	
収入合計	117,945	
支出 * 3		手数料
ピースセルプロジェクト	20,000	270
RAWAと連帯する会	8,000	100
原子力資料情報室	10,000	100
高木仁三郎市民科学基金	10,000	0
311子ども甲状腺がん支援ネットワーク	30,000	100
避難の協同センター	10,000	100
Colabo	20,000	100
OKシードプロジェクト	10,000	100
寄付合計 * 4	118,000	870

* 1) 職員の引上げに合わせて議員の期末手当も増額する議案に反対。税引き後の増額分を積立。
 * 2) 議員報酬とは別に支給される審議会委員等の報酬は2重取りだとして、2年間計8回分の支給額の税引き後の金額を積立。
 * 3) 市外(選挙区外)の被害者支援等の8団体に寄付。
 * 4) 差額925円は自己負担



★3/21 2023春を呼ぶいっしょ広場part2

事務所開き だれもが大切にされる三鷹へ

「希望の給食」の再上映と、議会報告を兼ねた語り合いの時。

★2023春を呼ぶいっしょ広場part2★
 事務所開き
 -だれもが大切にされる三鷹へ-
 2023年3月21日(火・祝) 14時~18時
 (出入り自由)
 *14:30~映画「希望の給食」上映と農と食の共生と民主主義(42分)
 *15:30~野村羊子さんの市議4年16年と、これからの三鷹を語り合います。
 場所: 三鷹市下連雀3-33-7-401ブーの森スペース(4年前と同じ)三鷹中央通り一富士ファルマの4階
 路地の入口からお入りください
 042-2926-7108 (期間限定事務所
 直通電話 3/18~4/26)
 issyonokai@nomura-yoko.net(野村)

ニュースno154, no157の配布には多くのボランティアにかかわっていただきました。ポスティングは違法ではないという裁判の成果を活かして、活動報告を続けていきたいです。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 158
 〒181-0013東京都三鷹市下連雀3-33-7-401
 Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425
 E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
 Url: https://www.nomura-yoko.net
 ゆうちょ銀行:〇一九店(普)0335606